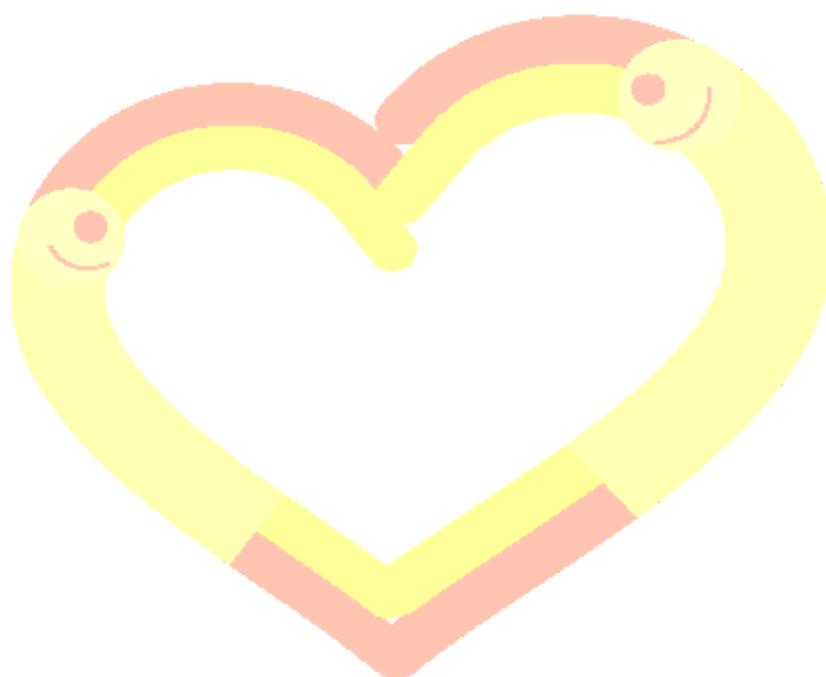


平成 21 年度茨城県人権啓発活動等事業

不登校・ひきこもり対策成功事例集

～ここが回復のポイント～



特定非営利活動法人

若年者社会参加支援普及協会 アストリンク

目 次

1. はじめに.....	1
2. 事例1：友達の輪に入れず2回の転校、不登校.....	2
3. 事例2：自分の知らないところで話が進んでしまいパニックに.....	4
4. 事例3：幼い頃から周りとはとなく違う自分.....	6
5. 事例4：父の暴力から母を守るために良い子を演じていた.....	8
6. 事例5：何となくコミュニケーションがとりにくくなり.....	10
7. 事例6：ネコの絵を描くことが命の支え.....	12
8. 事例7：成人してからの心の病気と闘って.....	13

※今回の事例を提供してくれた NPO 等の概要をご紹介します。編集後記のページには、県内のフリースペース（居場所）等も紹介してありますので合わせてご活用ください。なお、情報は、平成 22 年 1 月現在のものです。変更箇所があるかもしれませんので詳細は各団体までお問い合わせください。茨城県内には、その他にもたくさんの相談窓口や支援団体がありますので、必要に応じて利用するところを調べていただければ幸いです。

事例提供いただいた団体等紹介

団 体 名	代表者氏名	所 在 地	電 話 番 号
NPO 法人 子どもの研究所	水野 洋	稲敷郡阿見町うずら野 1-5-12	029-843-2282
NPO 法人 とらい	帯刀 治	水戸市五軒町 2-2-23-101	029-233-6544
NPO 法人 Future School *燦*	中原 恵人	つくば市中山 1 1 8 - 5 4	029-876-1791
NPO 法人 ライフ・ぷらす	服部 真	土浦市下高津 4 - 2 - 7 4	029-842-2555
NPO 法人 N&N Corporation	高橋 紀子	神栖市大野原 1 - 3 - 3 3	0299-92-2178
浅井心理相談室	浅井 和幸	つくば市二の宮 1 - 2 - 2	029-859-4522

1. はじめに

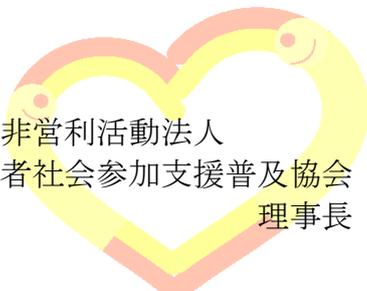
日本全体でひきこもりは100万人以上いるのでは無いかと言われることがあります。日本の人口が約1億3千万人、茨城県の人口が約300万人ですから、単純に計算すると茨城県には約2万3千人ほどのひきこもりがいる計算になります。そして、その数は年々増えていくだろうとも言われているのです。年齢も高齢化し、当然、親御さんもさらに高齢化していきます。一般的な「ひきこもり」の定義は、35歳ぐらいまでと区切られた上でのものです。実際にひきこもった状態で苦しんでいる方々は、その年齢よりもかなり上の世代でも多くいる事を考えれば、もっと大きな数字になるのかもしれませんが。

その上、長期化すればするほど習慣化してしまい、苦しきも増す傾向もあるようです。中には、暴力が習慣化しているケースもあります。何故そうなるまで？と感じる方もいるかもしれませんが、いざ、自分自身がひきこもりの問題の当事者になった時に周りには相談しにくい状況があるのです。世間体、どの様に対処して良いか分からない、支援している機関の情報がない、話をしたら逆に自分が責められるのではないかという不安…要因はいくらでもあります。ひきこもっている本人が、家族が、学校が、そして支援をしている機関各々が、お互いの情報が届きづらい現実もあり、それぞれがひきこもっているような状態といえるかもしれません。

本人が悪い、親が悪い、学校が悪い、支援団体が悪い、会社が悪い、地域が悪い、行政が悪い、社会が悪い。そうやって、何かを悪者にして安心してしまっている状態、思考停止している状態が、各々の「ひきこもり」状態を作り出している一つの要因なのでしょう。もう一度考えてみてください。本人、親、学校、会社、地域、社会、行政、いったい誰がひきこもっていたのでしょうか？ひきこもりの問題は、本人が怠けているだけ、家族が甘やかしているだけ、という偏見はまだ根強くあり、積極的・消極的な人権侵害の問題として考える必要もあるのです。これは、当人や家族が傷つき、地域が傷つき、社会全体が傷つくことにも繋がり、その全てが当事者ともいえるのかもしれませんが。

誰かのせいにして立ち止まるのではなく、むしろ本人に出来る事、親に、学校に、地域に、社会に、行政に、それぞれに出来ることを探し出していくことが大切です。一緒に試行錯誤・創意工夫をしていくために少しでもこの冊子が役立つものになるようにと企画し、NPOや当事者等に協力していただきました。本来とても複雑で難しい、そして、長期的に関わっていく問題であるのですが、今回は成功事例を中心に、各事例で対応の良かったところと悪かったところをポイントにして分かりやすく伝えるためにかなりの部分を割愛しています。不登校・ひきこもりの問題対応のためのヒントや、支援機関の情報を得るためのきっかけに利用していただける事を目的として作成しました。

なお、プライバシーを守るため事例は特定の個人が判別できないように一部フィクションを取り入れております事をご了承ください。人と人が繋がる(リンク)明日をアストリンクは願っています。



特定非営利活動法人
若年者社会参加支援普及協会 アストリンク
理事長 浅井 和幸

編集後記

不登校・ひきこもり問題への対処は、多くの時間と力を要することが少なくありません。本人の力と家族や支援団体の協力が大切な要素となります。とても難しいケースもありますが、その中でも長年のひきこもり状態から抜け出している例もたくさんあります。社会資源も徐々に増え、ネットワークもゆっくりではありますが繋がってきています。支援機関を一箇所だけに頼らずに、幾つかの場所を並行して利用していくという選択肢も出来るようになって来ました。ぜひ、苦しさに諦めず、希望を持ち続けていただきたいと思います。そして、そのお手伝いを微力ながらも行き、一人ひとりの人権を大切に考えていけるよう活動していきたいと思っています。下記に県内のフリースペース等の概要がありますのでご活用ください。最後に、県の委託事業の実施に協力いただいた皆様、そして本冊子の作成にご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

編集責任

特定非営利活動法人 若年者社会参加支援普及協会 アストリンク 理事長 浅井和幸

県内でフリースペース・親の会・勉強会等を行っている団体等紹介

(参加費は無料か500円程度、開催日等は変更される場合があります。詳細はお問い合わせ願います。)

名 称	主な開催場所	電話場号	主な内容
ホッ・とね広場 (利根町社会福祉協議会)	利根町 大字布川2968	0297-68-7771	毎月第2水曜日 13:30~16:00 フリースペース 午前中に相談受付
むいむい	竜ヶ崎市馴染柴公民館	0297-65-4405 (金子)	毎月第2・4土曜日 13:00~16:00 グループカウンセリング
You・遊・広場 (つくば市社会福祉協議会)	つくば市吾妻公民館	029-876-4552	第1木曜日、第4水曜日 13:30~16:30 フリースペース
アイネット	しもだて地域交流 センター アルテオ	090-3140-4865 (浅沼)	毎月第3水曜日 13:30~15:30 フリースペース
びーいんぐの会	取手市市民活動支援 センター	0297-82-6011	第1土曜日、第3金曜日 13:30~15:30 勉強会、親の会
NPO 法人 N&N コーポレーション 交流広場 スクールメイト	神栖市大野原 1-3-33 ノーブルズ 102号	0299-92-2178	無料体験毎週木曜日 10:00~11:30 午前中は、月~日曜日フリータイム
つくばアサーティブの会 (NPO 法人ライフ・パートナーつくば)	つくば市市民 活動センター	090-3685-7088 029-857-3292	毎月第2水曜日 10:00~12:00 勉強会
f o r y o u 教育相談室	常総市 向石下939-2	090-5416-3443 (吉岡)	2ヶ月に1回無料講演会 月2回(土)親の会(有料)
フリースペース「メイプル」	行方市 行方1503-5	090-4945-1008 (大友)	毎月第2火曜日 14:00~16:00 フリースペース
NPO とらいのフリースペース	水戸市 五軒町2-2-23-101	029-233-6544	毎月第1・3木曜 14:00~16:00 フリースペース
浅色の雲の会 音楽部 (浅井心理相談室)	つくば市 二の宮公民館	029-859-4522	月1回 ギターの会

【編集事務局】

特定非営利活動法人 若年者社会参加支援普及協会 アストリンク

〒305-0051 茨城県つくば市二の宮1-2-2

TEL: 029-859-8606

MAIL: info@wsssi.or.jp

URL: http://wsssi.or.jp/

MOBILE: URLに同じ

